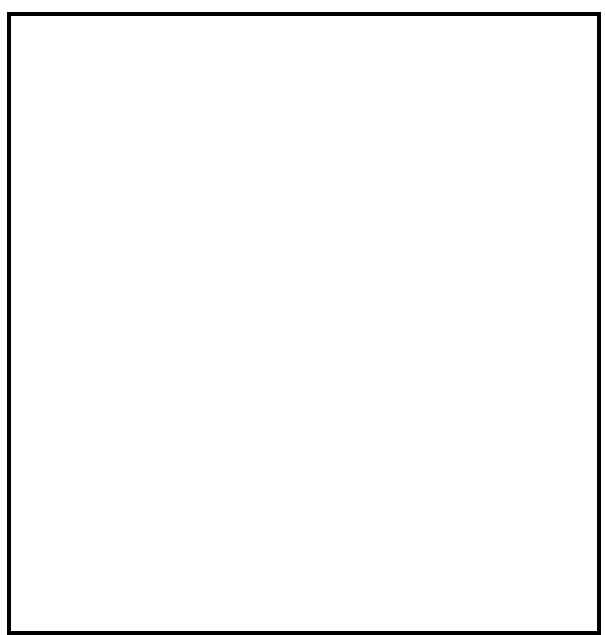


読んでみよう 解いてみよう
さん太のワークシート

たばこを吸う人に二者択一の投票を促すことで「使いたい」と思わせる吸い殻入れが、岡山市内にお目見えしました。記事を読み質問に答えましょう。

てい がくねん
**低学年も
 チャレンジ!**

Q1 新たな吸い殻入れの設置は、不法投棄を防ぐために行われました。ポイ捨て防止に効果がありそうな吸い殻入れを考えて、絵に描いてみよう。



Q2 取り組みは、高校生が岡山市に協力を求めて実現しました。参考にした英国発の「投票式吸い殻入れ」は何で見つけましたか。第2段落から答えて。



Q3 吸い殻入れには、問いと岡山ならではの二つの選択肢が記されています。問いは「もらえたらどっちを選ぶ？」で、選択肢の一つは「10万円の桃1個」になります。もう一つの選択肢は何ですか。次の三つから正しいものを選んで。

- ① 5万円のきびだんご2個
- ② 1000円のマスクングテープ100個
- ③ 1万円のマスクット10房

過去の問題は
 こちらから▶▶



岡山 あなたはどっちに入れますか。喫煙者に二者択一の投票を促すことで「使いたい」と思わせるたばこの吸い殻入れ1台が、岡山市北区富田町の西川緑道公園水上広場にお目見えした。後を絶たないポイ捨てを防ぐ実証実験として、後楽館高(同南方)と市が設置した。2~31日に実施し、設置前後で近隣エリアのポイ捨て状況に改善が見られれば市が本格導入を検討する。(三宅信行)

10万円の桃1個
 1万円マスクット10房

—もらえたらどっち?—

「投票式吸い殻入れ」登場

市と後楽館高 西川緑道公園に設置

ポイ捨て防止へ実験

2020年の改正健康増進法のマスクット10房」が記されている全面施行で屋内が原則禁煙となる。それぞれに「投票」先として、路上喫煙や吸い殻の不法投棄で吸い殻を入れる穴があり、内葉が課題となっているたばこ。部の吸い殻量が透明パネル越し清掃ボランティア活動で現状を見える仕組み。1日に設置された。3年生4人が総合学習のテーマに設定し、解決策を考え、10日から5日間、半径200m捨て防止に高い効果を発揮して 区間のポイ捨て状況を調査済み

いる英国発の「投票式吸い殻入れ」を見つけ、市側に協力を求めて実験にこぎ着けた。2日、実証実験の概要説明など吸い殻入れはステンレス製のため現地を訪れた早野響己さん(高さ1・5m、幅0・4m)(17)は「『やらされている』ではなく『もらえる』という問いと、岡山 掛けになっている。ポイ捨てが減らなければ二つの選択肢「A・B」1万円 っていうけば」と話した。

◇「さん太のワークシート」は自由ダウンロードして、学校や家庭での学習に活用してください。